

件名 1 本市の契約制度について。

- 要旨 1 本市におけるプロポーザル方式の契約過程の透明性向上のため、審査委員会に外部委員を必ず登用すべきと考えるが、見解を伺う。
- 要旨 2 現在の入札等監視委員会の審査対象に、一定金額以上のプロポーザル方式などの案件を含めるべきと考えるが、見解を伺う。
- 要旨 3 プロポーザル方式において、評価項目や採点結果の公表など、透明性を確保するための一定の基準を設ける必要があると考えるが、見解を伺う。

件名 2 後見制度について。

- 要旨 1 本市における成年後見制度及び市民後見人制度の直近数年間の利用状況と、その推移を踏まえた今後の利用見通しを伺う。
- 要旨 2 河内長野市後見支援センターの現在の取り組みと、果たしている役割について、市としてどのように評価しているのか。また、現時点での課題について伺う。
- 要旨 3 後見開始後に生じるトラブルの発生状況について、市としてどの程度把握しているのか伺う。
- 要旨 4 トラブル防止のため、市民への制度説明会や、支援に関わる職員・関係者への研修の充実が必要と考えるが、見解を伺う。
- 要旨 5 成年後見制度報酬助成について、現行の助成要件の緩和を検討すべきと考えるが、見解を伺う。

件名 3 本市の民泊に関する考え方について。

- 要旨 1 大阪市などで発生している民泊関連のトラブルについて、本市としてどのように受け止め、どのような危機感を持っているのか。
- 要旨 2 大阪府内の多くの自治体が特区民泊の受入れを中止する方向にある中で、本市が受入れを続ける理由は何か。
- 要旨 3 本市で予定されている民泊の規制強化策について、その具体的な内容と、ト

トラブル抑止としてどれほどの効果を見込んでいるのか。

要旨 4 トラブル対応の窓口を設置することだが、夜間に発生するトラブルにはどのように対応するのか。

要旨 5 民泊関連のトラブルが多発した場合、特区民泊の受入れ中止を判断することは可能か。その際の基準やプロセスについて考え方を伺う。

答弁を要求する理事者

市長並びに関係理事者